

認知症対応型共同生活介護 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール（令和5年度）

法人名	社会福祉法人 三光志福社会	事業所名	グループホーム 志深の苑
所在地	姫路市御国野町深志野 1430 番地		

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	正面玄関掲示板に理念を掲示する。職員個々に取り組み方の目標をたて、会議時に進捗状況などを発表している。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年から最寄りの中学校のトライやるウィークの中学生の受け入れを行っている。地域での行事の参加を計画している。入居者の体協や気候などを見ながら参加行なう。	地域での行事を再開しています。コスモス畑の見学などは保育園や他の地域の老人会などの方々が来て下さり喜んで頂いています。連絡を頂ければ自治会でもお手伝いさせていただきます。		

3	運営推進会議を活かした取組	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	奇数月にご家族様、深志野自治会長、御国野、別所児童民生員、姫路四郷・東地域包括支援センター職員の皆様にご参加頂き、事業所での取り組みや行事報告、職員研修会の報告と資料配布も行う。質疑応答の場も設けている。	季節に合ったイベントを毎回スライドで拝見させて頂き、入所されている方の笑顔が伝わってきます。今後も感染対策をしっかりと行いながら取り組みと報告をして下さい。		欠席された方々にもしっかりと、状況報告を行ない意見を頂けるように取り組んでいく。
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月の待機状況の送付を行っている。入居者の生活の様子や事業所内の様子を感じてもらえるように季刊誌を配布行っている。質問事項などあれば電話連絡を行う。	市町村担当者へも運営会議の議事録や広報誌を送付し意見や感想をもらうようにしてはどうか。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	身体拘束は行っていない。毎月の身体拘束廃止委員会の実施と年2回、法人全体で高齢者の権利擁護の勉強会にて身体拘束についても行っている。スピーチロックをゼロにする取組として改善計画書を作成し職員の目の付くところに掲示を行い、日々の業務時に意識出来るように行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	委員会や事業所内での研修も行えているので、継続して取り組んで行く。

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月の虐待防止委員会の実施と年2回、法人全体で権利擁護の勉強会で虐待についても行う。日々不適切な対応を目にしたり、聞いた時はその場でお互いに注意している。虐待の芽チェックリストも活用する。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	委員会や事業所内での取り組みを継続して行い、評価を行なうことを継続して行く。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	勉強会でも成年後見制度の仕組みについても説明を行う。現在、利用されている方はいないが希望や必要性があれば支援を行う。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時にグループホームでのケアの内容や暮らし、料金、重度化および看取りに関する指針についてもしっかりと口頭で説明し意向を伺うように努める。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	2か月に1回、お便りを発行し、行事などのご様子をお伝えする。正面玄関にお便りを掲示し、見学に来られた方にも生活が見えるようにしている。面会時にも最近のご様子やご家族様の質問にも対応している。運営推進会議の場でもご家族や関係者からの要望を伺う。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年2回の面談や毎月の会議で職員の意見を聞き、日頃の業務や運営に反映させるようにしている。常に対話ができるように職員に声かけを行っている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	人事考課にて自己評価や面談を通じて各職員の目標設定や実現に向けての取り組みなども把握する。毎月のシフトでは希望休を2日間聞いている。有給休暇も毎月、積極的に行い、時間外労働も殆どない。資格取得への案内、資金面での支援も行う。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員との対話を行う。管理者から進んで声をかけていく。
12	職員を育てる取組	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	Eラーニングも導入し、法人研修も実施している。新人教育についても平等な指導を受けられるようにプログラム化し実施する。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員のレベルアップが図れるように、情報提供を行っていく。

13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	グループホーム連絡会に参加し、研修の場で交流を図るようにしている。法人内では各事業所と毎月の委員会活動で意見交換をして情報を共有し、勉強会を行っている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者様の能力に合わせて、生活上の役割を見つけ職員と共にやっている。			必ずご利用者様の非言語を傾聴することを心掛ける。
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	離れて暮らしておられる、孫様の帰省時などは臨時で、窓ごしではあるが臨機応変に対応に当たっている。	感染対策を行いながら、行事を再開している。今年は深志野獅子舞がお城まつりに参加する事になった。		世間の状況やご本人の状態に応じて臨機応変な対応を行っている。
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	サービス開始前に必ず、今までの生活歴や趣味、生活リズムなどご家族などから確認する。聞き取った内容はフェイスシートやアセスメントシートに必ず記載する。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご家族からの希望や本人の希望や意向、日々の言動などアセスメントシートを活用しながら担当者会議を行い、介護計画書に反映さ	本人やご家族の思いやご要望を伺い、具体的に計画書に反映させるように継続して下さい。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様から目標に対する聞き取りを行い、それを元に職員間で評価を行い、記録していく。

				せる。			
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者ごとの生活記録と看護記録を具体的に日々、記録している勤務の引継ぎの申し送りを行う。申し送りノートを活用する。介護日誌でもさかのぼって確認できるように記録を行う。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	(報連相の強化)申し送りなどの情報共有を行っていく。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々にも生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	病気の急性期で入院が難しい場合は、訪問看護、施設内連携看護師と連携しながらグループホームでも療養できる体制を取る。過去、金銭的な負担の相談もあり、負担の少ない施設への移転などの提案なども行っている。	多様なニーズに対応できるように地域や自治体などどんな社会資源が増えているのかを常に情報を検索し活用できるように準備しておきましょう。		ご家族様とのコミュニケーションを図り、都度ご要望を伺いながら、対応行えるように、多職種との連携と情報の共有を行っていく。
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	トライやるの受け入れのみ。自治会の行事の参加を積極的に行っていきたい。	自治会の行事だけでなく、学校行事の参加や保育園児の訪問なども検討してみてください。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時に今までのかかりつけ医に継続して医療を受けることは可能であること、当苑の協力医療機関に引き継ぐことも可能であり変更時のメリット(体調不良時や急変時の連携)が取りやすい。月2			

				回の訪問診療にてしっかりとフォローアップできること、臨時で往診が可能である事など)のしっかりと説明している。納得頂いた上で変更を行っている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院された際は、入院先の地域連携室の担当者や往診担当の看護師からも情報提供や治療期間も確認している。治療経過も電話でのやり取りを行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	今後は電話でのやり取りだけでなく、足を運び顔が見える関係をつくっていく努力をする。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時に重度化および看取りに関する指針もしっかりと説明を行う。ご状態により終末期が近づいていると思われる場合は、ご家族、主治医、訪問看護事業所、グループホーム職員で看取りに向けての話し合いと体制づくりを行っている。ご家族様の意向を伺う。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	看取り後のカンファレンスも行い次に生かせるように支援行っていく。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	胸骨圧迫とAEDの講習会を実施する。Eラーニングも活用しながら緊急時の対応にあつての勉強も行う。かかりつけ医、家族とすぐに連絡ができるように緊急時対応のファイルがある。			研修やeラーニングの継続を行っていく。

25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年2回、自主防災避難訓練を実施している。9月1日の災害の日には、地震想定での避難訓練も実施した。BCPの策定にあたり災害時の地域との連携や福祉避難所としての機能を果たす為の機能も備えていく。	法人としての自主防災避難訓練はしっかりと行っていますが、地域や自治会との連携した体制作りや訓練の実施にも今後、繋げて行って下さい。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	接遇委員を中心に言葉使いや容姿、態度表情などの接遇目標を決め取り組んでいる。クッション言葉を活用するように毎朝、例文を職員で唱和するトレーニングも行う。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	意識付けるためのトレーニングを繰り返し行い、職員間で注意をおこなっていく。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人の能力や生活習慣を伺い、日々の生活の中での役割を見つけて職員と一緒にこなうことで毎日が楽しく不安なく過ごせるように支援行なっている。			利用者主体の新しい計画を立てて実行する。
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	その方の状態に合わせて食事やおやつ作りなどの準備や調理のお手伝いもして頂く。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	メニューだけでは無く、食を楽しむ環境にも配慮行なう。

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事摂取量の記録や毎月、体重測定も行う。摂取量や体重の減少が見られる方は主治医に相談し、補助飲料の処方と提供も行う。半年に1回、口腔・栄養マネジメントも実施。体重の変動やBMI、アルブミンの数値や食事の摂取状況も評価する。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後、歯磨きと義歯の洗浄を行う。必要な方へは職員が介助する。土曜日におかだ歯科往診あり。口腔ケアの実施と口腔ケアに関する指導も歯科衛生士の方から受ける。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	歯科医や歯科衛生士との連携を継続し、指導を受ける。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定時の誘導を行っているが、失禁の多い方や便秘の方は誘導する回数も増やし、トイレで自然な排泄が望めるように支援する。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	汚染時は都度入浴をして頂くように支援を行っている。当日の入浴拒否、体調不良時は翌日又は時間帯を変更し声かけを行っている。足浴や清拭を行なう事も有る。			できるだけ柔軟な対応を心掛けている。
	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	昼食後は、お部屋で休んで頂く時間も作る。夜間もその方のタイミングで休まれる。パジャマへの更衣や明かり、室温の調整を行い、安眠して頂けるようにを付けている。			環境整備を心掛ける事と、日に当たる等体内時計を整える事も行っていく。
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬の説明書を事務所にて各入居者別にファイリングし更新している。いつでも確認出来るようにする。往診時に経過報告を行い、必要時に内服薬の調整をお願いする。変更があった場合は介護日誌に品名や効能を記入し申し送る。		A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	服薬事故の無いように、服用時は最後まで確認を行うことを徹底し飲み方の観察も行き、主治医や薬局と連携を図り相談や変更をしていく。

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所前にご家族より、今までの生活歴や趣味や嗜好品なども聞き取りを行う。利用者が主体となって出来ることを増やしている。	毎回、行事実績報告のスライド写真からもご利用者様の嗜好や趣味などを楽しんで頂こうという取り組みが行えています。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様からのご要望での外出や外食には出かけられるように支援行っているが、施設での外出は出来ないで、少人数でのドライブなどを計画し、実施していく。	職員の人数や気候などで難しいかとは思いますが、できる事から少しずつ実行していきましょう。		可能なことから取り組んでいきたい
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり、使えるようにしたりできるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	金銭管理については基本的にご家族様が行う。移動スーパーなどを活用し好みのものが購入できるように支援していく。苑内のお祭りに食事券を配布し、模擬店で好みの物を選んで頂いている。			ご本人の能力に合わせて現状の対応を継続して行く。
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙をやり取りしたりできるように支援をしている	A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族やご兄弟からお手紙などをいただく機会もあり、お話を伺いながら職員が代筆しお返しするようにしている。個人の携帯電話の持ち込みで、家族様とのやり取りをされている。使い方が分からな			レクリエーション活動の中に季節ごとの葉書き作成を取り入れて家族様や友人に送るなどを継続したい。

				い方には職員が介助を行っている。			
③⑨	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	リビングやキッチンを囲んで各居室が配室されており、居室までの手すりなど動線も確保できている。リビングや玄関の掲示スペースには季節を感じて頂ける様な飾りや壁画も掲示し毎月、更新している。		A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	位心地の良い生活環境整備の取り組みを常に職員間で話し合い継続して行く。

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人からの希望や訴えなどは介護記録に記入し、職員で共有している。何うことが難しい場合は、ご家族から入所されるまでの生活歴や人生の歩みなども何うようにしている。			職員で対応が難しい場合は、ご家族様に協力を得ていく。
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様から伺い、趣味や得意な事等、生活習慣に沿って、日々の生活の中で取り入れられていると思う。ご家族様との外出・外食なども少しずつ行っている。			出来ない決めつけずに、ご要望に近づけるように工夫する。努力をする。

42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	健康面についても主治医や連携看護師の協力のもと支援できる体制は整えている。安全面についても入居者個々のリスク等職員もしっかりと把握し対応を行う。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	1日の具体的なスケジュールなどは決めずに入居者個々のペースやリズムで過ごして頂けるように心掛けている。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	居室は、ご家族の写真や手紙などを飾る。自宅で使っていた置時計やテレビ、壁画などなじみの物品を置いておられる。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	異食 破壊 などには十分注意していく。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	外出行事等は自粛している。家族様との外出は行えている。お花見や夏祭り、花火や秋祭りなど季節を感じて頂ける行事は施設内でも実施している。	開催方法などを工夫し、感染対策もおこなったうえで、季節に応じた行事が行えています。		状況を見ながら数時間でも外出が出来るような対応をしたい。

46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	重度化、認知症の進行により、日々できることは変化しているが可能性を見つけて、取り組めることを行っている。			色んなことへの挑戦を行って頂き新しい発見があり、役割も増えている方もいる為継続して行く。
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひとつや、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者同士の関係性もよくリビングでよくお話もされ協力されています。行事やレクリエーションなどを通じて関係性が更に深められるように支援を行っている。		A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様にも協力を得てできるだけご要望に沿って交流できるように体制を整えている。	自治会の活動も再開しています。ご連絡を頂ければ協力も行いますので、参加して頂きたい。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設行事や事業所でのレクリエーションなどは利用者も職員も一緒になって楽しめるように工夫を行う。	行事写真を拝見すると、職員さんと一緒に皆さんがイベントやレクリエーション活動の企画や参加されているのがよく分かります。	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後も利用者様、ご家族様が安心して生活できるように、しっかりとした取り組みを継続して行きたいです。